

令和5年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1 教育課程 学習指導	<p>①単位制の利点をいかして、適切な教育課程の編成とカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組む。</p> <p>②主体的・対話的で深い学びや探究活動が進むよう組織的な授業改善と研究開発に取り組む。</p>	<p>①新旧それぞれの教育課程に基づく進路選択のための履修指導を行う。</p> <p>①新旧それぞれの指導計画にもとづいた授業づくりをめざす。</p> <p>②アクティブラーニング型授業に本校の特色である21世紀型リーダーシップによる教育を結び付け、主体的・対話的で深い学びをさらに推進していく。</p>	<p>①選択科目の予備調査や選択科目説明会とともに三者面談などを通じて生徒・保護者と情報共有を図りながら、個々の生徒の進路にあった履修指導を行う。</p> <p>教科内で指導計画の検証を行う。</p> <p>②アクティブラーニング型授業、21世紀型リーダーシップについて、教員一人ひとりが様々な場面で活用できるよう、教員研修の実施や併せて、生徒対象のリーダーシップ研修の実施も計画する。</p>	<p>①個々の生徒の進路志望に対応した科目選択ができたか。</p> <p>当初の指導計画の指導と評価は適切だったか。</p> <p>②組織的な取組ができるよう教員、生徒対象に研修等を行い、課題や改善策を明確にしたか。</p> <p>②授業観察のほか、研修を通じた教員間の学び合いや授業改善に向けた協議などがなされていたか。</p> <p>授業見学や公開授業等の方策を検証、実現したか。</p>						
2 (幼児・児童・)生徒指導・支援	<p>①部活動の充実を学校全体で支え、部活動を通じて豊かな人間性や社会性を培う。</p> <p>②組織的な生徒指導・支援体制を充実させ、生徒一人ひとりにきめ細かく対応する。</p>	<p>①活発に活動できるようなインフラの整備と生徒の自主的な行事運営の支援を図る。</p> <p>②職員の共通理解のもと、組織的な生徒指導・支援体制の充実を図り、生徒の基本的な生活習慣の確立や問題行動の未然防止に取り組む。</p>	<p>①生徒会予算の執行を計画的に行い、部活動環境の整備に努めるとともに、行事等で生徒が主体となってマネジメントをするための支援を行う。</p> <p>また、アンケート等を活用し、生徒の意見や感想などの情報共有を図る。</p> <p>②定期的な服装・頭髪指導、交通安全指導を組織的に行う。</p> <p>また、巡回指導を毎日行い、問題行動等の未然防止に努める</p>	<p>①活発な部活動の目標として入部率が生徒の85%以上となったか。</p> <p>行事終了後に生徒の達成感が、90%以上であるか。</p> <p>②服装・頭髪の指導件数が減少したか。</p> <p>交通事故の減少や生徒の交通マナーの向上が図られたか。</p>						
3 進路指導・支援	<p>①キャリア教育を通じて自らの課題に前向きに取り組む生徒の育成を図る。</p>	<p>①総合的な探究の時間と各教科・科目の授業を繋げ、生徒の深い学びを促</p>	<p>①各教科・科目の授業担当教員が、日頃の授業で探究的な学びを意識して指導にあたる。</p>	<p>①ポートフォリオの活用方法や総合的な探究の指導計画の見直し等を、生徒の</p>						

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	②生徒の進路希望実現に向けてきめ細かな支援を組織的に行う。	す。また、総合的な探究の時間を3年間の枠組みで計画的に進める。 生徒がこれからの生き方・在り方をポートフォリオの活用も含めて、主体的に取り組み、個々の進路実現につなげるように指導する。	総合的な探究の時間とLHRの3年間の指導計画を見直し、改善を図る。 探究的な学びが上級学校の進学あるいは就職に繋がるようポートフォリオ活用の具体的な方法を指導し、併せてキャリアガイダンスを活用し、生徒の意識啓発に努める。	実情やニーズを踏まえ検証、実践することができたか。また、教科横断的な視点をもった学習指導を実現できたか。					
4 地域等との協働	①地域との協働を推進し、地域とともにある学校づくりを進める。 ②地域貢献活動などを通じて、地域と連携した教育活動を推進する。	①学校運営協議会における意見交換等を踏まえ、本校の良さを生かした学校づくりを進めるとともに、本校の魅力について積極的に発信してゆくための方策の充実を図る。 ②三校交流をはじめ近隣の学校との連携や地域防災、地域福祉等と学校における教育活動を結び付け、開かれた学校づくりを進める。	①学校説明会やオープンスクール、部活体験等を通じて、本校の魅力と特色を伝える企画内容を工夫する。  ②三校交流をはじめ近隣の学校と連携し、地域事業などにも参加を促す。また、学習した内容を地域活動や生徒の実生活で生かせるような指導を工夫する。	①学校説明会やオープンスクールを通して本校の魅力の効果的に伝えるよう、広報活動を見直したか。  ②地域の行事等に積極的に関わることができたか。					
5 学校管理 学校運営	①教育環境の整備に努め、安全、安心で明るい学校づくりを推進する。  ②事故・不祥事防止を徹底する。教員の働き方改革を推進し、前向きに働ける職場づくりに努める。	①学校目標達成に向け、校内の学習環境の整備と衛生管理を行う。  ②事故・不祥事防止に向けた取り組みを行うとともに、情報管理や業務の精査を行い、教員の働き方改革に取り組む。	①教育環境の整備、特にICTの利活用を促進できるような整備を進めるよう努める。  ①校務で活用している情報を整理し、業務の継続性を持たせるとともに、課題を共有し改善する方策を検証する。 ②事故不祥事防止に継続的に取り組む。	①施設設備及び清掃活動等も含め、環境整備に職員生徒で協力して取り組んだか。 ①ICT機器の管理体制を整備し、より活用回数等を増やすことができたか。 ②Teamsの活用、電子データの管理方法を見直し、スムーズな情報共有や業務の引継ぎを可能とし、組織として業務遂行が可能な体制が構築できたか。					

